



sds2016_culture

京都大学サマーデザインスクール 2016 推奨テーマ「文化」

主催 京都大学 デザイン学大学院連携プログラム
京都大学大学院 情報学研究科
京都大学 経営管理大学院
デザインイノベーションコンソーシアム

共催 京都大学大学院 工学研究科
京都大学大学院 教育学研究科
京都大学 学術情報メディアセンター
京都市立芸術大学 美術学部・美術研究科
京都工芸繊維大学 工芸科学研究科



京都大学サマーデザインスクール2016
公式パンフレット

はじめに

「京都大学サマーデザインスクール」は、これまでの1200名以上が参加してきた、3日間集中のデザインワークショップ。

様々な分野の参加者と実施者がテーマに分かれ、社会の実問題に真剣に挑みます。

6回目となる今回は、過去最多の37テーマが実施されます。

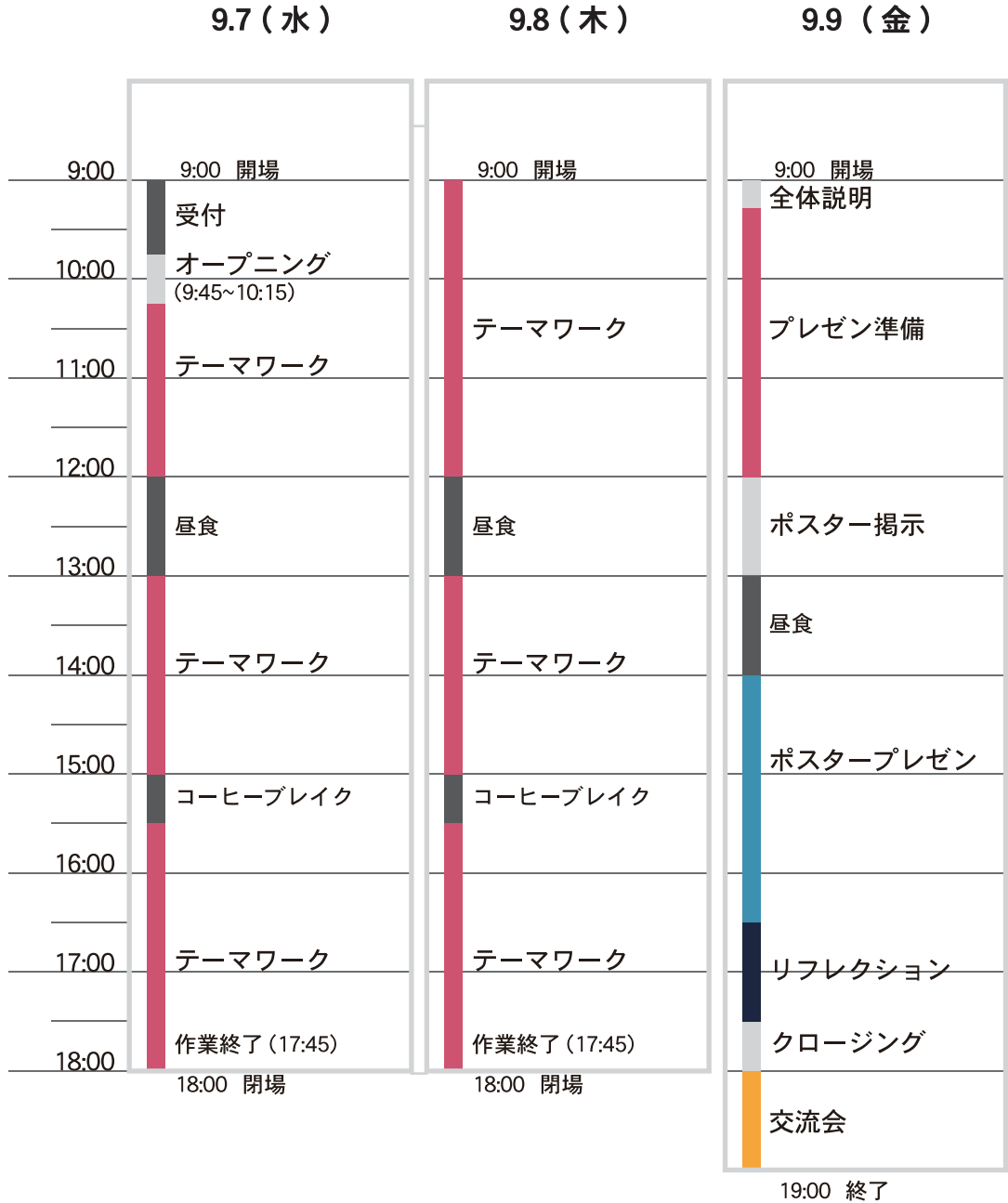
今回の推奨テーマは「文化」としました。多様なテーマが集まっています。

京都大学サマーデザインスクール2016で、今年の夏を締めくくりましょう。

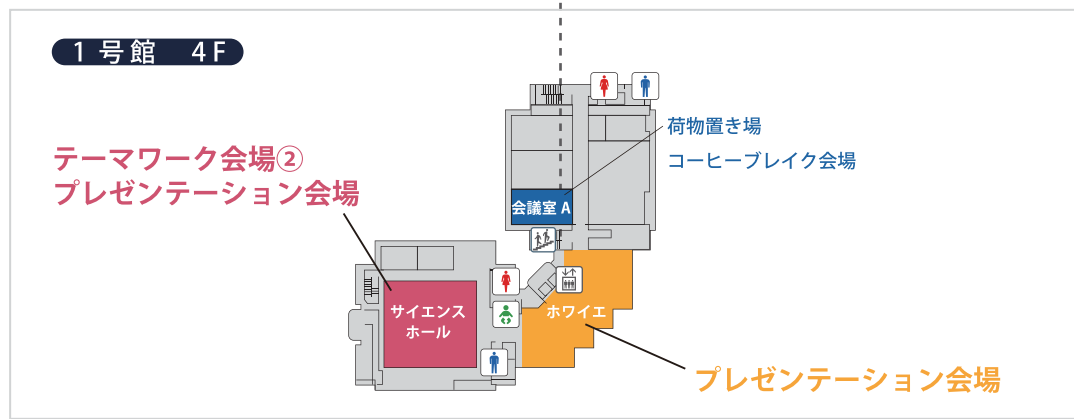
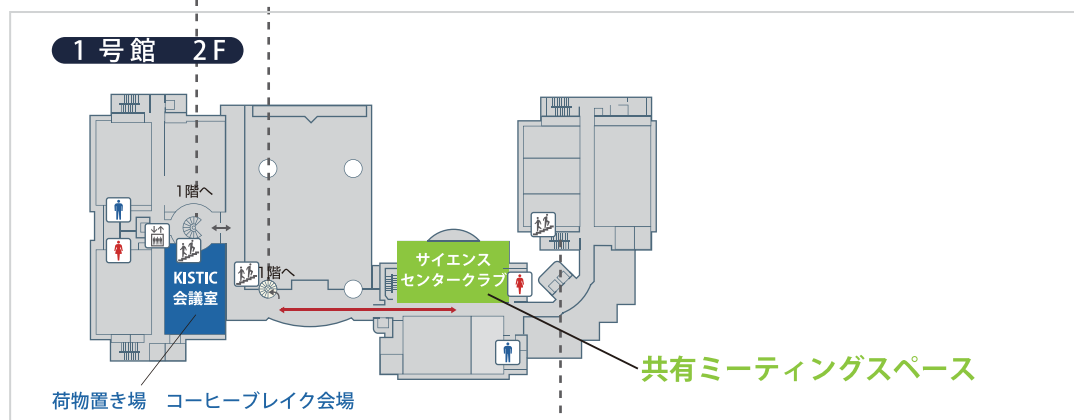
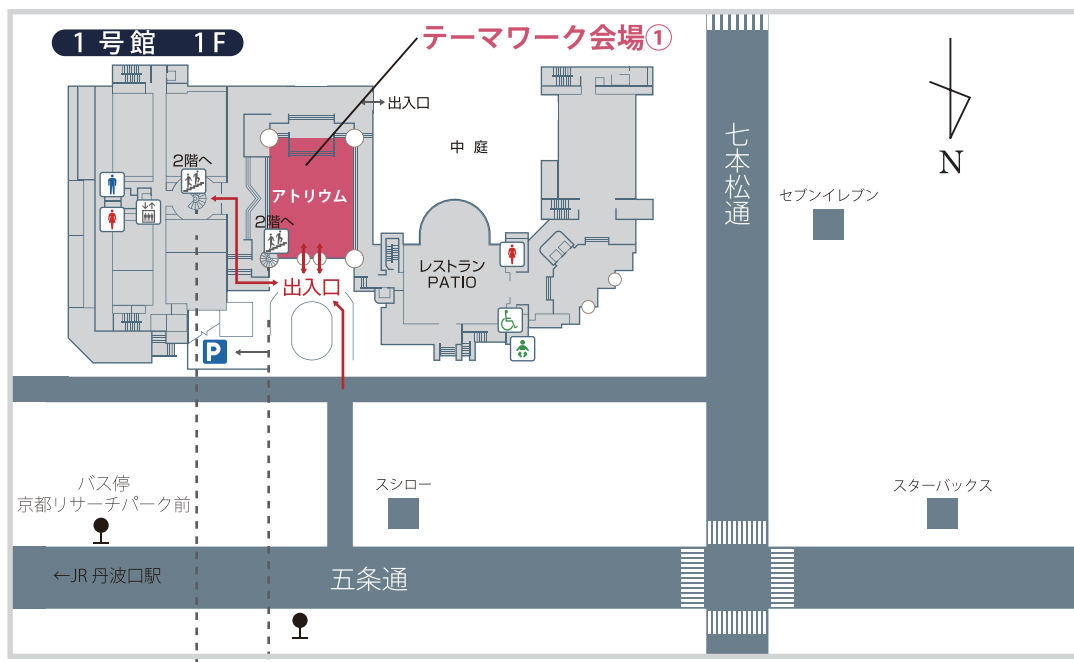
もくじ

- 1 はじめに・もくじ
- 2 タイムテーブル
- 3 フロアマップ
- 4 会場配置：テーマワーク（アトリウム）
- 5 （サイエンスホール）
- 6 会場配置：プレゼンテーション
- 7 プレゼンテーションについて
- 8 テーマ一覧
- 9 テーマリスト
- 10 | テーマ詳細
- 29
- 30 会場アクセス
- 31 周辺飲食店マップ
- 32 京都大学デザインスクールについて
- 33 デザインイノベーションコンソーシアムについて
- 34 運営情報

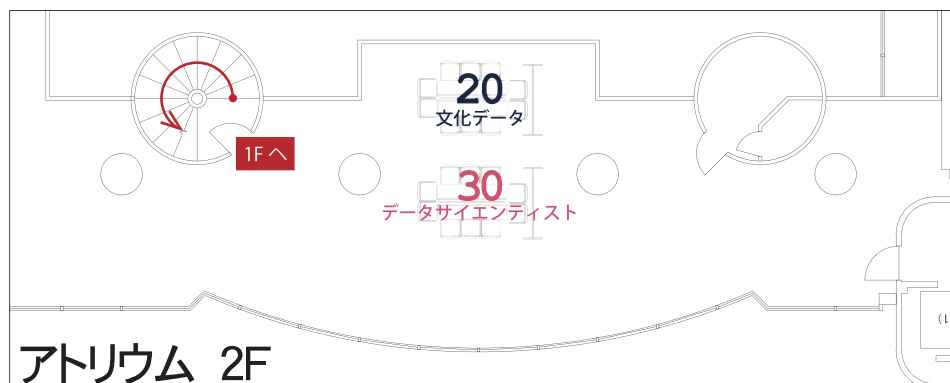
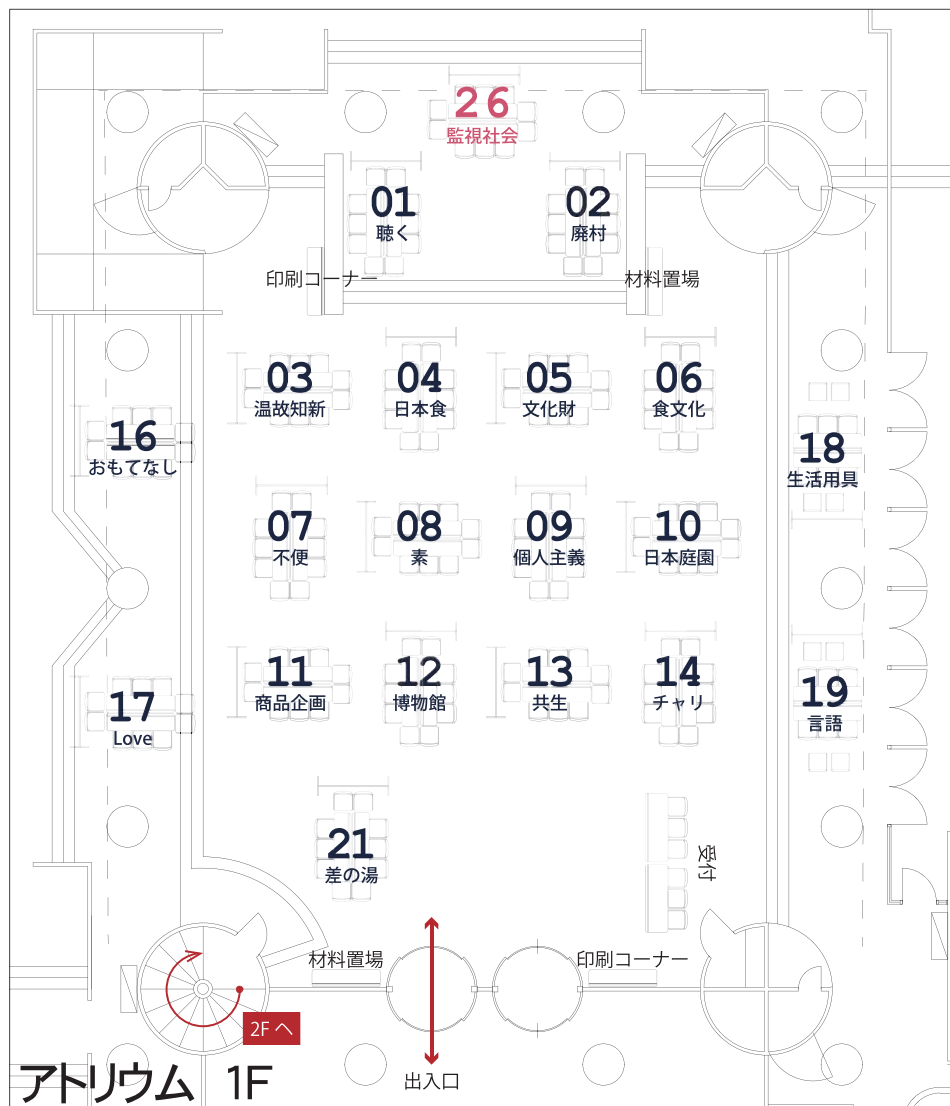
タイムテーブル

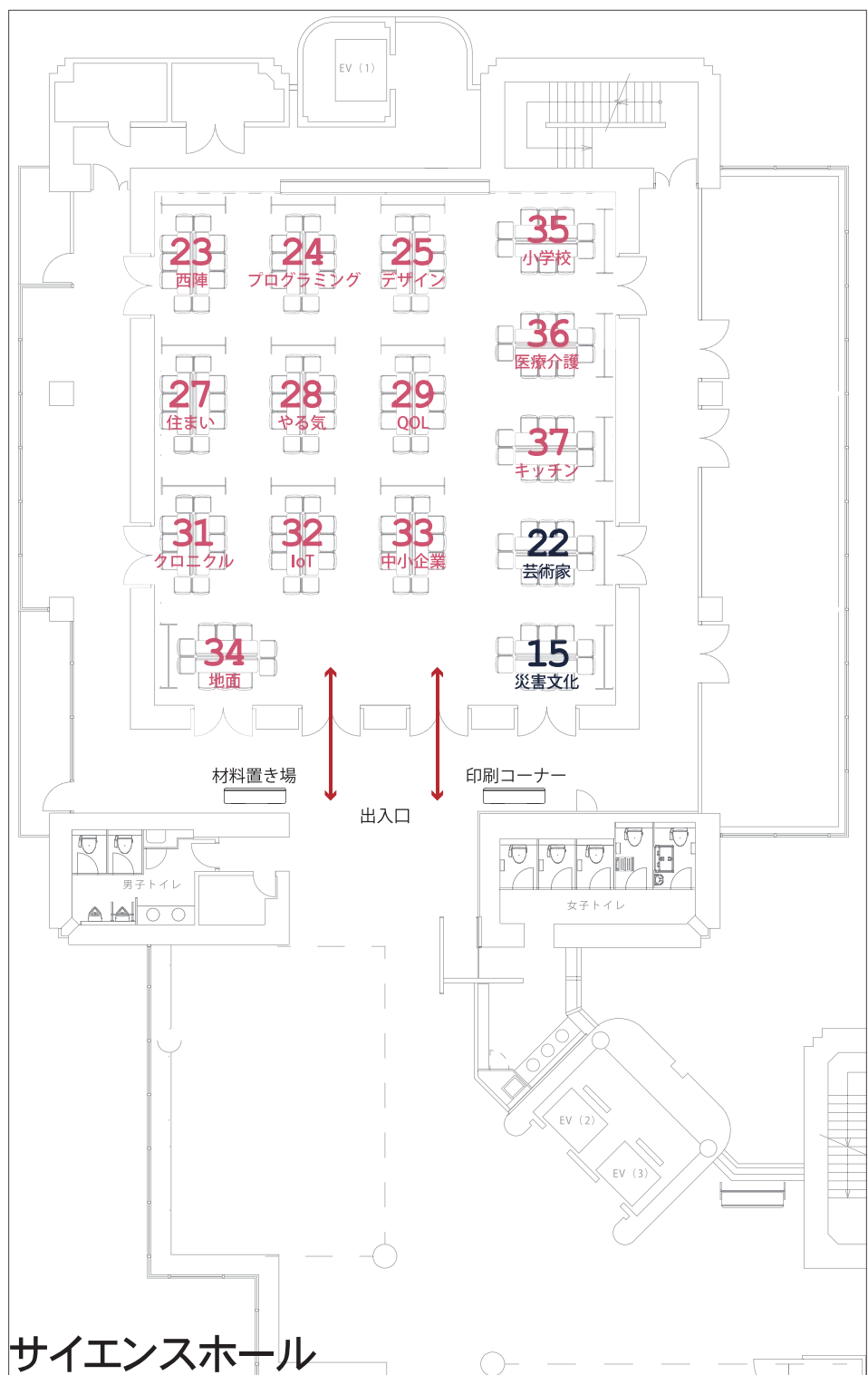


フロアマップ

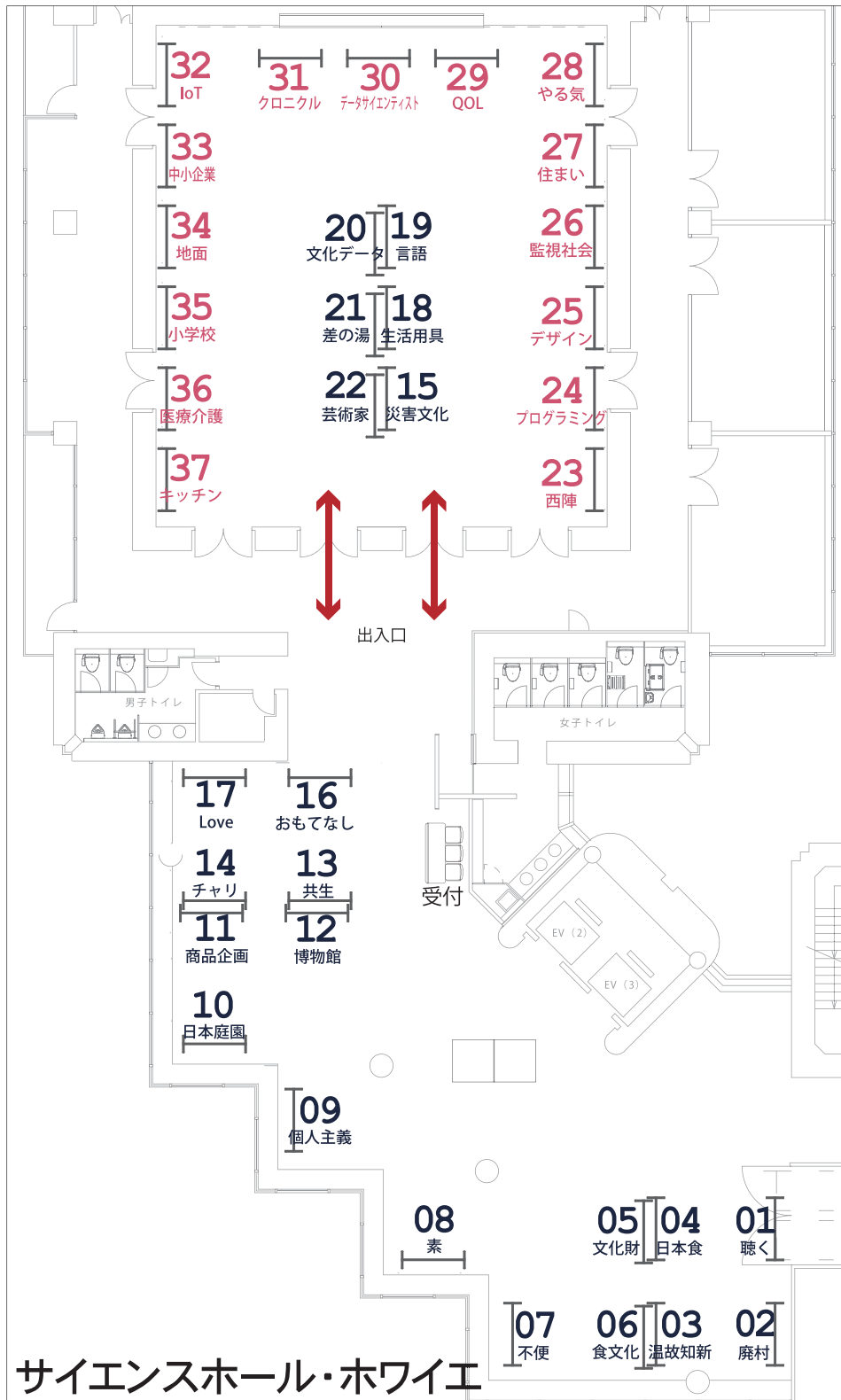


会場配置：テーマワーク





会場配置：プレゼンテーション

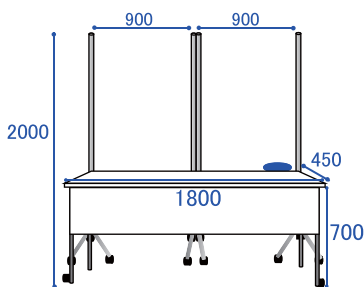


プレゼンテーションについて

プレゼンテーションはポスターによって行ないます。

■ポスタープレゼン

- ・ボードいっぱい、アイデアを表現してください。
- ・プレゼンテーションには、ワークのプロセス(1日目、2日目に何をやって、アイデアがどう展開したか)も必ず含めてください。
- ・試作品を展示することもできます。
- ・ポスターや試作品の掲示は規定の範囲内(横 180× 縦 200× 奥行 45 cm)に収めてください。



※ボード前のテーブル設置は希望者のみ



■賞

- ・全参加者・実施者・見学者の投票および実行委員会の協議により、賞が選ばれます。

【お願い！】ポスタープレゼンへの移動について

- ・3日目 12時から、グループワークの配置からポスタープレゼンの配置へと、会場にいる全員と一緒に移動します。12時には必ず作業の手を止めてください。
- ・配布した文具・機器類とゴミはスタッフが回収しますので、まとめておいてください。
- ・アトリウムでテーマワークをしていたグループは、プレゼン会場の1号館4階へポスターを持って移動してください。ポスターパネルを用意しますので、そちらに貼ってください。



テーマ一覧

今回のサマーデザインスクールでは、過去最多の37テーマが実施されます！

今回の推奨テーマは「文化」。

- ・文化財、文化施設、文化的景観など文化に関連した場所をフィールドとするテーマ
- ・多文化/異文化特有の問題について考えるテーマ
- ・既存の文化に、何か異種の物を掛け合わせて新しい文化を検討するテーマ

など、広い意味での「文化」を扱うテーマを募集し、多くの提案をいただきました。豊かな文化を持つ京都という場所で、これからの文化をデザインしてください。

また従来通りの「自由提案テーマ」も実施されます。サマーデザインスクールらしい、多種多様なテーマが集まっています。

※各テーマの詳細は [web ページへ](#)

<http://www.design.kyoto-u.ac.jp/sds2016/>



□推奨テーマ「文化」

- 01 聴く「京都」、聴かせる「京都」
- 02 「愛着」のサステナビリティ～京都市内の廃村をフィールドに
- 03 「デジタルで温故知新」～新たな京都の観光を創造する～
- 04 外国人が求めている「日本食」とは？ ー日本食のグローバル化に向けてー
- 05 企業価値向上のための文化財の活用方法を考える
- 06 IoT時代の「新・食文化創造」
- 07 手間をかけさせてくれるキッチン（不便な家電は文化の匂い）
- 08 日本人の「素」のデザイン～俳句のように自分の主観を差し挟まないデザイン～
- 09 個人主義でもいいじゃない
- 10 目的地訪問型では出会えない都市文化の発見・気づきをもたらす方法とは？ ー日本庭園を事例としてー
- 11 ジュガード・イノベーションに学ぶ、身近でFrugalな商品企画
- 12 体験の記憶をつくる：博物館をフィールドにして
- 13 外国人と共生する街～ 2025年の京都を考える
- 14 チャリ禁止令！あなたならどうする？
- 15 京都のまちの災害文化をデザインする
- 16 外国人のおもてなしをする接客業におけるサービスデザイン
- 17 Love and Death as Cultural Challenge
- 18 和文化で育まれた生活用具を今日のアイテムとしてデザインする ーフィジカル・プロトタイプングの実践を通してー
- 19 言語が違って世界が同じに見えるわけ
- 20 文化都市京都のデータ de デザイン！
- 21 差の湯の会～お茶室で語る科学～
- 22 天才?! 芸術家を生み出す文化政策

□自由提案テーマ

- 23 西陣をアート&クラフトで再生する！～デンマークの知見と経験を活かして～
- 24 すべての子どもたちのためのプログラミング、批判的・創造的に考えよう
- 25 正しいデザインの発注の仕方
- 26 楽しい監視社会
- 27 これからの多様な住まい方について
- 28 「やる気」コントロールの方法を考える
- 29 「測って、分かって、育てる」ためのQOL評価を考える
- 30 データサイエンティストの役割発見
- 31 リアルタイムな観察記録表現伝達のクロニクル
- 32 流行のIoT技術で「こんなことできたら楽しいな」を考えてみよう
- 33 京都の中小企業の魅力発信～企業の魅力を見て、感じて、それをカタチにする～
- 34 地面について
- 35 小学校をリデザインする ～京都だからこその学びの場とは？～
- 36 休眠医療介護福祉系人材に対する働き方提案に基づく求人広告のデザイン
- 37 「阿吽の呼吸」で空気を読む対話キッチンとは

01 聴く「京都」、聴かせる「京都」

騒音問題の発生
Noise problem is brought about by



**「音環境」に対する
関心や認識の希薄化**
the lack of interest towards soundscape



日本では古くから音の恩恵を生活に取り入れる「仕掛け」がある
In Japan, there are many "triggers" about sound

音環境の認識を与える
新しい「仕掛け」をIoTでデザイン
Design a new "trigger" that provides awareness towards soundscape by using IoT



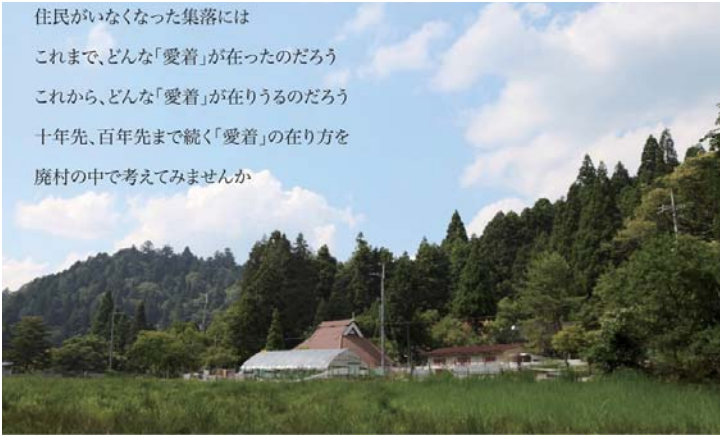
●実施者

小山 純汰 京都大学 情報学研究科社会情報学専攻(デザイン学本科生)
岸本 隆平 京都大学 工学部情報学科

伊多波 智明 京都大学 情報学研究科社会情報学専攻(デザイン学予科生)
Yun Bumjin 京都大学 経営管理大学院

02 愛着のサステナビリティ ～京都市内の廃村をフィールドに～

住民がいなくなった集落には
これまで、どんな「愛着」があったのだろう
これから、どんな「愛着」が在りうるのだろう
十年先、百年先まで続く「愛着」の在り方を
廃村の中で考えてみませんか



●実施者

阿部 将和 京都大学 大学院情報学研究科
川勝 真一 RAD (Research for Architectural Domain)

北 雄介 京都大学 デザイン学ユニット

03 「デジタルで温故知新」 ～新たな京都の観光を創造する～

年間5000万人を超える観光客が訪れる京都市。
外国人観光客も急増しており、宿泊客数は近年、過去最高を記録。
京都市は観光振興の方向性を「量から質へ」と定め、宿泊観光客数・滞在日数・消費金額を増やしたいとしている。

そのような状況の中で、京都ならではの「質の高い京都観光」を実現するにはどのような仕組み、ツールがあればよいのだろうか？
特に、外国人観光客に対し面白いや定番ツアーでない魅力を提案したい。
本ワークショップでは、フィールドワークからの課題やニーズの発見に注力。
また、IoT等最新のデジタル技術に着目し、京都文化とデジタル技術の掛け合わせによる課題解決を試みる。

「質の高い新たな京都観光とは？」

京都に **長** く滞在したくなり **広** く回りたいくなり **深** く知りたくなる

京都の魅力 × **デジタルテクノロジー**

新) カルチャーやトレンド起点での
導正を目的、テーマ別に関連

新) 京都の人や生活との
新たな関点を作るサービス提供

＝「新鮮ないにしえ体験」をデジタルで創造

●実施者

増山 晶 (株) 電通マーケティング・クリエイティブセンター
堀内 弘誓 (株) 電通マーケティング・クリエイティブセンター

横島 量 (株) 電通マーケティング・クリエイティブセンター
高田 真理 (株) 電通マーケティング・クリエイティブセンター

04 外国人が求めている「日本食」とは？ —日本食のグローバル化に向けて—

+ 日本食が世界中で大ブレイク！けれど、日本企業は参入できていない...

+ 日本食ビジネスを、日本人が海外で成功させるため必要な能力は？

+ 外国人が求めている「日本食」ってどんなもの！？外国人にとっての日本の食文化の新しい経験を創造してみよう！

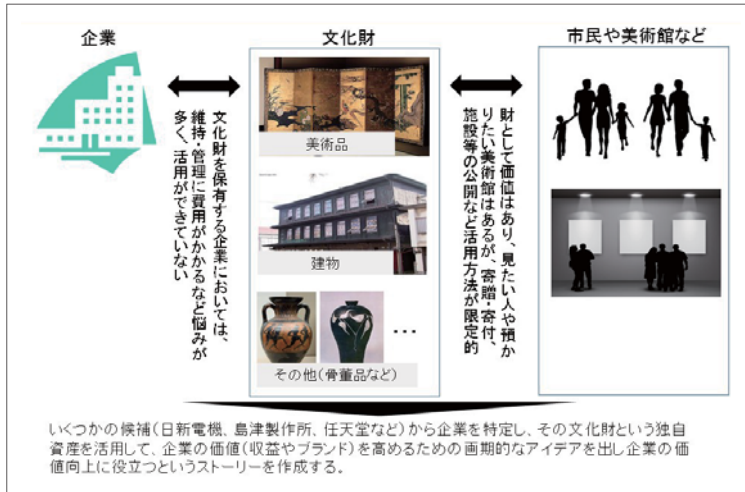
このワークショップでは、Clue Scan™を使って、
顧客の目を通して意識的／無意識的に感じられる
経験の手がかりを得た上で、新しい顧客エク
スペリエンスをデザインしていきます。

●実施者

鈴木 智子 京都大学 経営管理大学院
白根 英昭 mct.inc.
石原 志保 mct.inc.

松木 陽一 mct.inc.
Eric Frey mct.inc.

05 企業価値向上のための文化財の活用方法を考える



●実施者
磯崎 彦次郎 (株)野村総合研究所 社会システムコンサルティング部

06 IoT時代の「新・食文化創造」



●実施者
神原 瑞穂 パナソニック株式会社 スペース&メディア創造研究所 的場 久吉 パナソニック株式会社 デザイン戦略室
持田 登尚雄 パナソニック株式会社 スペース&メディア創造研究所

Culture theme

07 手間をかけさせてくれるキッチン (不便な家電は文化の匂い)



●実施者

川上 浩司 京都大学 デザイン学ユニット
平岡 敏洋 京都大学 情報学研究科システム科学専攻

大野 敦子 パナソニック株式会社アプライアンス社
越前屋 俵太 俵プロダクション

Culture theme

08 日本人の「素」のデザイン ～俳句のように自分の主観を差し挟まないデザイン～



●実施者

引間 孝典 三菱電機 (株) デザイン研究所
泉福 剛 三菱電機 (株) デザイン研究所

佐野 恵美子 三菱電機 (株) 先端技術総合研究所
瀬尾 和男 三菱電機 (株) 人事部人材開発センター

09 個人主義でもいいじゃない

個人主義傾向 ↑ 主観的幸福感 ↓

本ワークショップでは...

- (1) 日本人を含む人間の特徴などに関する個人差心理学・文化心理学・社会心理学の知見に関して理解を深め、
- (2) それらの基礎的な研究に基づく知見と実際の生活場面とを出来る限り乖離なく結び付け、
- (3) ふだんの生活を有意義なものにするための計画・仕組み・制度を科学的な根拠に基づいて論理的に提案する

...ことを目指します

●実施者

高橋 雄介 京都大学 大学院教育学研究科

内田 由紀子 京都大学 こころの未来研究センター

10 目的地訪問型では出会えない都市文化の発見・気づきをもたらす方法とは？ —日本庭園を事例として—

●課題：従来の観光：目的地訪問型の観光
→移動しながら情報を獲得するシーケンシャルな観光に不向き

●背景：GIS技術の著しい進歩×スマートフォンなどの普及
→文化コンテンツを地理情報と関連づけ、オンサイトで収集、発信できる時代

●可能性：日本庭園の景観の読み解き方を地理情報と関連付けて可視化
→シーケンスの展開のなかで日本庭園を楽しむ新しい探索方法
→京都の日本庭園コンテンツを時代に即した形で最大限に活用

<内容>

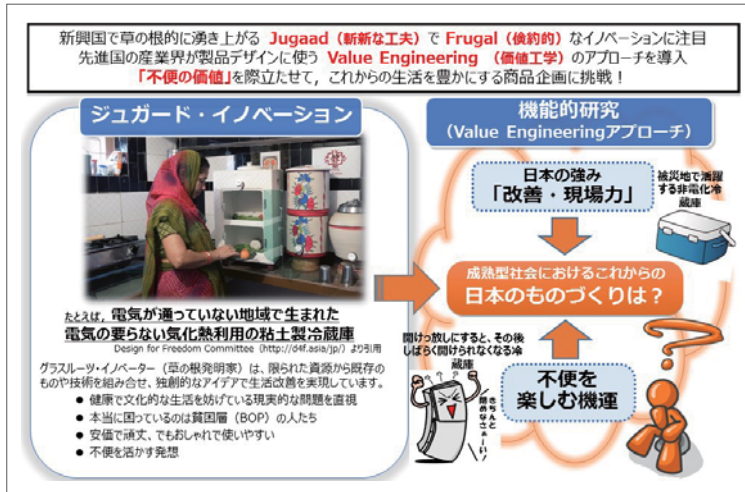
- 1) Arc GISを用いて地理情報を発信する手法の基礎を学ぶ
- 2) いくつかの日本庭園で実際にフィールドワーク。その景観の読み解き方を学び、コンテンツを収集する
- 3) どの情報をどう提示すれば効果的か、日本庭園の情報を効果的に発信・活用を検討
- 4) Arc GISで都市文化コンテンツの活用・発信アプリを作成

●実施者

三浦 研 京都大学 大学院工学研究科建築学専攻
守山 基樹 京都大学 大学院工学研究科建築学専攻

安田 溪 京都大学 大学院工学研究科建築学専攻
重森 千青 重森庭園設計研究室

11 ジュガード・イノベーションに学ぶ、身近でFrugalな商品企画



●実施者

川上 浩司 京都大学 デザイン学ユニット

澤口 学 早稲田大学大学院 創造理工学研究科

松澤 郁夫 (株)IH I 技術開発本部ものづくり推進部

宮田 仁奈 (株)IH I 技術開発本部ものづくり推進部

小野 玲子 公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会

12 体験の記憶をつくる：博物館をフィールドにして

博物館体験を記録し、記憶を整理する機器をデザインする

+ 目的：人は多くの経験をして、すべてを覚えておくことはできない。
ビデオカメラなどの機器を用いて体験を記録しても、すべてを活用することは難しい。
記憶と記録の境界で、適切に整理して活用することはできるのだろうか。

1. 人の記憶現象の特徴を認知心理学の実験に基づいて理解する。
たとえば、忘れないようにカメラで撮影することは、かえって人の記憶を忘却させてしまう(写真記憶減損効果)。
2. 画像・映像の撮影・構成理論について理解する。
体験をビデオカメラなどで記録し、解析する手法と装置について、情報学のラボで実習を通して学ぶ。
3. 博物館で人がどのような体験をして、それが記憶に残り、学問への関心につくかについて、京大総合博物館でのフィールドワークを通して理解する。
4. 博物館体験を記録し、整理をする機器のコンセプトを作成する。
さらに、プロトタイプを紙上でデザインして、観光・仕事・学習面での活用、記憶障害、認知症患者の記憶補助など「記憶にかかわる社会問題」の解決を提案することをめざす。

●実施者

楠見 孝 京都大学 大学院教育学研究科

中村 裕一 京都大学 学術情報メディアセンター

近藤 一晃 京都大学 学術情報メディアセンター

塩瀬 隆之 京都大学 総合博物館

渡辺 靖彦 龍谷大学 理工学部

13 外国人と共生する街～2025年の京都を考える

■概要
舞台は2025年の京都。少子高齢化や人口減少が進む中、政府は外国人の受け入れ拡大を検討している。とりわけ外国人留学生の受け入れは政府主導のもと年々増加傾向にある。日本文化を色濃く残す京都を題材に、「訪れる」場所としてではなく「暮らす」場所としての未来像を「未来洞察」の手法を用いて考えます。

■未来洞察のフレームワーク
日本総研が提供する「未来洞察」の手法を体験できます！



9月7日午後 未来イシュー
2025年の京都で外国人と共生する際の課題を設定

9月8日午前 想定外社会変化仮説
2025年における想定外の社会変化仮説を設定

強制発想

9月8日午後 未来イシューと想定外社会変化仮説とを掛け合わせ
新たな**未来シナリオ**を作成

9月9日午前 未来シナリオを統合し、2025年の京都のあり方を描き出す

●実施者

鈴木 麻美子 日本総合研究所 未来デザイン・ラボ
 小林 幹基 日本総合研究所 未来デザイン・ラボ
 市岡 敦子 日本総合研究所 未来デザイン・ラボ

橋田 尚明 日本総合研究所 未来デザイン・ラボ
 初山 典崇 日本総合研究所 未来デザイン・ラボ

14 チャリ禁止令！あなたならどうする？

京都市は全国的にも珍しい「自転車文化」が根付いた大都市
 その結果、駐輪場不足、事故増加、他の交通手段との共存などの問題が...
 → あえて、京都市で**“普通の自転車”禁止令の発動**を仮定


不便さ → 解決策を考え出す！ ← 仕掛学

新しいモビリティ
を作る




“WalkCar”
By COCOA MOTORS, 2015

新しいインフラ
を作る



“Transit Elevated Bus”
@High-Tech Expo 2016, Beijing

発想を
根本から考え直す



“トンボのプロペラ自転車”
In 「魔女の宅急便」, 1989

●実施者

平岡 敏洋 京都大学大学院情報学研究所 システム科学専攻
 統合動的システム論分野助教

大場 紀章 一般社団法人 ポストオイルストラテジ 研究所 代表

15 京都のまちの災害文化をデザインする

大災害にも、しなやかに対応できる
京都のまちの災害文化をデザインしてみませんか？

+

- 京都の災害リスクと災害文化について学び、自主防災会の方とのまちあるきで課題を発見します
- 参加型まちづくりを実践してこられた岡田憲夫先生、寺谷篤志さん、平塚伸二さんとともに、京都の新しい災害文化を四面会議システムなどを用いてデザインします。

●実施者

畑山 満則 京都大学 防災研究所／情報学研究科

大西 正光 京都大学 防災研究所／情報学研究科

岡田 憲夫 京都大学名誉教授／関西学院大学災害復興制度研究所顧問

寺谷 篤志 一般社団法人：興士舎

平塚 伸治 一般社団法人：興士舎

16 外国人のおもてなしをする接客業におけるサービスデザイン

**接客業における新たな価値を創出するICTサービスを
 フィールド調査に基づきデザインします**

+

- 京都に来る外国人にサービスを提供する接客業(飲食店、土産店、交通機関等)を対象として、新たな価値を創出するICTサービスデザインに取り組みます。
- 調査を通して、接客サービスの潜在的な魅力や課題を理解します。
- NTTが蓄積してきたユーザ調査データを活用し、ユーザを理解するとともに、潜在ニーズを導出します。
- ユーザの潜在ニーズを充足する、新たなICTサービスの創出を目指します。

●実施者

渡辺 昌洋 NTT サービスエボリューション研究所

木村 篤信 NTT サービスエボリューション研究所

平尾 美佐 NTT サービスエボリューション研究所

越智 通有 NTT 西日本 技術革新部

17 Love and Death as Cultural Challenge



●実施者

Alessandro Biamonti ミラノ工科大学 (Politecnico di Milano)

18 和文化で育まれた生活用具を今日のアイテムとしてデザインする —フィジカル・プロトタイピングの実践を通して—



●実施者

塚田 章 京都市立芸術大学 美術研究科 プロダクトデザイン / 産業工芸意匠領域教授 安積 伸 法政大学 システムデザイン学科 教授
 竇角 光伸 京都市立芸術大学 美術学部 プロダクトデザイン専攻非常勤講師 中坊 壮介 京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科プロダクトデザイン研究室 准教授

19 言語が違って世界が同じに見えるわけ

**国際的なメンバーからなるチームを構成。
言語の思考への影響を理解。
言語の壁を超えて理解し合える仕組みを提案しよう！**

意見の対立は、各地での紛争の種となっている。
その原因は、政治、経済、文化、宗教など多様だが、言語が違う影響は無視できない。
機械翻訳だけでは、相互理解に不十分。何かよい方法はないだろうか。
言語が違って世界が同じに見えるのなら、相互の意思疎通は随分容易になるだろう。

言語

思考

機械翻訳

相互理解



ガイドインチャ―「言語が違えば世界も違って見えるわけ」
参考図書: Through the Language Glass: Why the World Looks Different in Other Languages

●実施者





石田 亨 京都大学 情報学研究科社会情報学専攻
曹 喜蓮 国民大学校 (韓国)

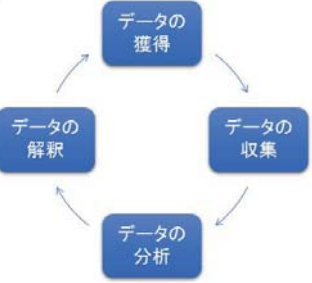
ビタクスワン モンティ―ラー 京都大学 情報学研究科社会情報学専攻
中口 孝雄 京都大学 情報学研究科社会情報学専攻

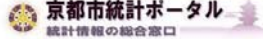
20 文化都市京都のデータ de デザイン！

オープンデータコミュニティ構築のためのデータ可視化と問題発見を行います


データ分析と可視化に関しては「データサイエンティストの役割発見」と同時に行うが、本テーマはオープンデータコミュニティの設計に焦点を当てている点が大きな違いである。

-  オープンデータの収集デザイン
-  オープンデータの可視化デザイン
-  オープンデータのデザイン
-  オープンデータによる企画デザイン





京都市統計ポータル
統計情報の総合窓口



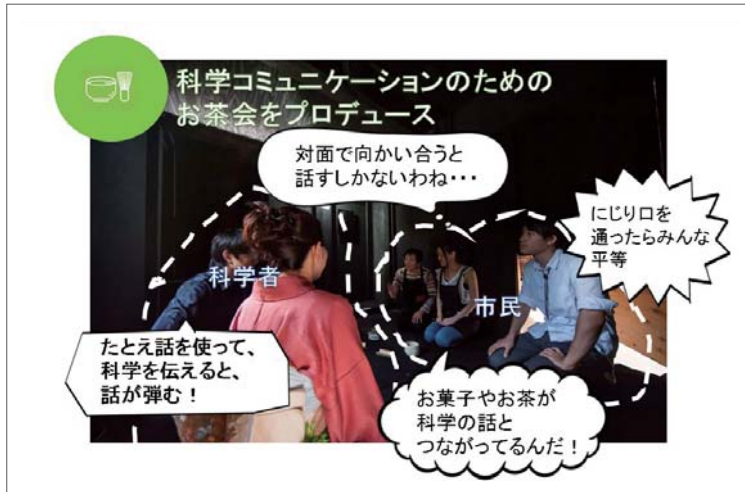
e-Stat
政府統計の総合窓口

●実施者

佐藤 彰洋 京都大学 大学院情報学研究科数理工学専攻
清水 和孝 京都市総合企画局 情報化推進室

井上 卓也 京都市総合企画局 情報化推進室
西村 正貴 独立行政法人統計センター

21 差の湯の会 ～お茶室で語る科学～



●実施者

森 幹彦 京都大学 学術情報メディアセンター
 奥本 素子 京都大学 高等教育研究開発推進センター

北野 清晃 京都大学 大学院情報学研究所/デザイン学大学院連携プログラム本科生
 笠田 竜太 京都大学 エネルギー理工学研究所
 大手 信人 京都大学 大学院情報学研究所

22 天才?! 芸術家を生み出す文化政策



●実施者

山本 麻友美 京都芸術センター
 小島 寛大 京都芸術センター

倉谷 誠 京都市 文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

Free theme

23 西陣をアート&クラフトで再生する！ ～デンマークの知見と経験を活かして～

堀川団地は昭和20年代に建設された店舗付き集合住宅ですが、老朽化のため「アートと交流」による再生に取り組んでいます。6棟のうち1棟はアート&クラフトファクトリー（仮称）として建替する予定があり、これらを活用した地域の活性化方法を考えます。

デンマーク大使館の協力により、まちづくりやビジネスなど様々な分野において、現場を知り、利害関係者を巻き込みながら、目で見える形にしていくプロセスにより課題解決を行っているデンマークの知見や経験を参考にします。

●実施者

岸田 秀紀 京都府商工労働観光部 産業労働総務課
井上 朋雄 京都府商工労働観光部 産業労働総務課
草分 隆司 京都府商工労働観光部 産業労働総務課

島崎 信 武蔵野美術大学名誉教授
十河 卓司 京都大学 デザイン学ユニット

Free theme

24 すべての子どもたちのためのプログラミング, 批判的・創造的に考えよう

政府はプログラミング教育の小学校での必修化を検討
↓
中学校ではすでに必修化しているがその実態は…
批判的、創造的に考えてみよう！

Vision

Instructors

Curriculum

Role of Experts

Environments

Community

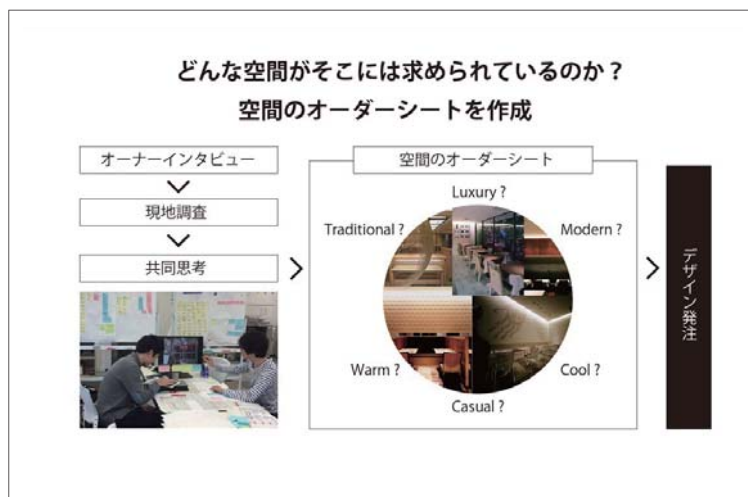
Computer Programming for All Children

●実施者

喜多 一 京都大学 国際高等教育院
Ian Plumarta College of Information Science and Engineering, Ritsumeikan University

Kim Rose Viewpoints Research Institute

25 正しいデザインの発注の仕方



●実施者

鉤持 祐介 丹青社 デザイン統括部西日本デザイン部プランニング課
菅波 紀宏 丹青社 経営管理統括部経営管理室計画課

大塚 智明 丹青社 デザイン統括部西日本デザイン部

26 楽しい監視社会

BIG BROTHER IS WATCHING YOU

多重に監視された社会は「ディストピア」なのか「ユートピア」なのか？

ビッグデータとは我々を監視した結果のデータです。IoTであらゆる行動は監視されます。真の自由など幻に過ぎません。そんな監視社会を「楽しい」ものにすることを考えたいと思います。

様々なデザイン手法を実践する

デザイン手法は使うタイミングが肝です。多様な手法をゲーム的に実践の場で使用し話の流れをコントロールするバランス感覚を養います。

●実施者

大島 裕明 京都大学 情報学研究科社会情報学専攻
白石 晃一 京都大学 デザイン学ユニット

平塚 晃美 京都大学 デザイン学ユニット

Free theme

27 これからの多様な住まい方について

住宅双六の時代
「独立後、賃貸アパートを振り出しに、結婚後に分譲マンションを購入し、子供が増えたら郊外の庭付き戸建を購入して上がり」
永住する資産としてのマンション
「住宅双六の駒を途中で止めて分譲マンションで永住するようになり、今では郊外の庭付き戸建は高齢化が進んで空き家が増え、買い手もなかなか付かない時代へ」
私達の住まい方は今後どのようなようになるのか？ どうすればよいのか？ 一緒に考えましょう。

総務省 (2012年) 田尻省 (2015年)

●実施者

金田 健作 パナソニック (株) エコソリューションズ社事業開発センター 幸 裕弘 パナソニック (株) アプライアンス社 技術本部 HADC
池野 直也 パナソニック (株) エコソリューションズ社経営企画部 澤田 享 パナソニック (株) 先端研究本部 空間センシング研究部
小島 善弘 パナホーム (株) ストック事業本部

Free theme

28 「やる気」コントロールの方法を考える

あなたは「やる気」をどうコントロールしていますか？
好きな曲を聴く、何かのドリンクを飲む、気分を変えるために本を読む、いっそのこと出かけてみる等々...
一方で、集中しているときに眠くなりたり、眠くなってきたり、寝ているものが見つからなかったりと、「やる気を削がれるようなこと」シチュエーションも多くあります。

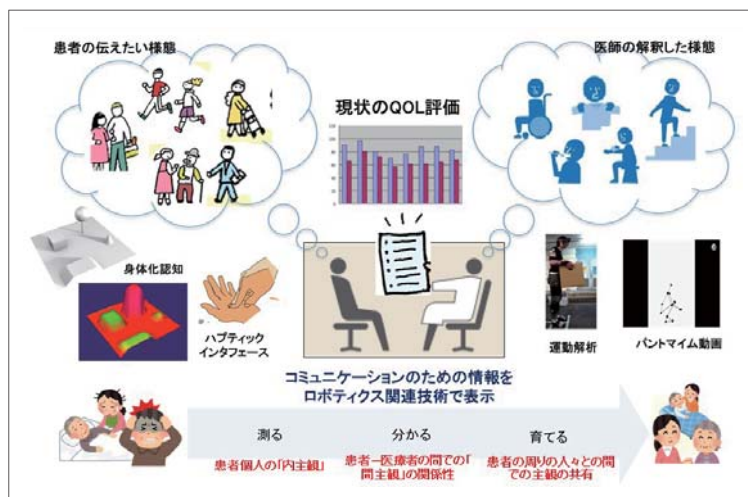
本プログラムでは、そういった、気分によって影響を受けやすい「やる気」のモチベーションのメカニズムを考えます。

これまで感覚的に行ってきた「やる気の引き出し方」が本当に最適な解なのか？
「やる気が削がれる状況」を考え、「やる気が削がれた！」というシチュエーションでも機転を利かせることができる「やる気のスイッチ」を作っていきます。

●実施者

福田 颯也 博報堂関西支社 マーケティング G 林 竜太郎 博報堂関西支社 マーケティング G
利根川 公司 博報堂関西支社 マーケティング G 井上 雄二 博報堂関西支社 マーケティング G

29 「測って、分かって、育てる」ための QOL 評価を考える



●実施者

榎木 哲夫 京都大学 工学研究科機械理工学専攻

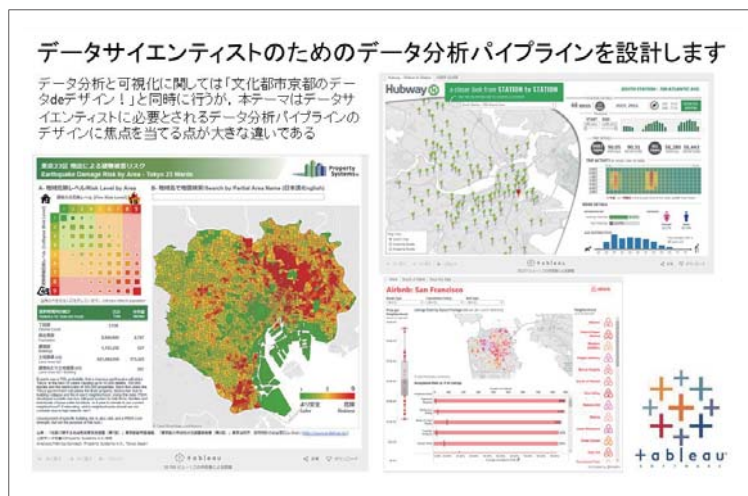
福原 俊一 京都大学 医学研究科社会健康医学系専攻

富田 直秀 京都大学 工学研究科機械理工学専攻

辰巳 明久 京都市立芸術大学 美術学部／美術研究科

遠藤 孝浩 京都大学 工学研究科機械理工学専攻

30 データサイエンティストの役割発見



●実施者

佐藤 彰洋 京都大学 大学院情報学研究科

並木 正之 Tableau Japan, Technology Evangelist, Sales Consultant

原 信道 Tableau Japan, Senior Marketing Manager

平山 賢 Tableau Japan, Sales Area Manager

Free theme

31 リアルタイムな観察記録表現伝達のクロニクル

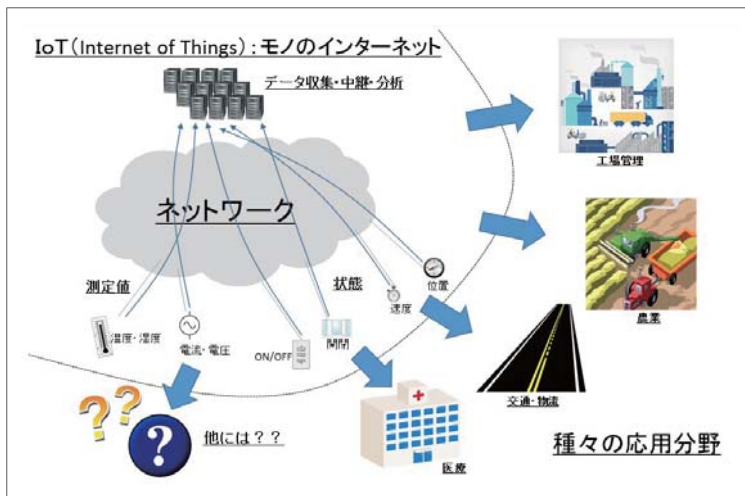


●実施者

中小路 久美代 京都大学 デザイン学ユニット 山本 恭裕 京都大学 デザイン学ユニット
 川嶋 稔夫 はこだて未来大学 情報アーキテクチャ学 小林 潤平 大日本印刷株式会社
 松原 伸人 (株) SRA

Free theme

32 流行のIoT技術で「こんなことできたら楽しいな」を考えてみよう



●実施者

戸谷 昌弘 住友電気工業 (株) 知的財産部 寺川 達郎 京都大学 大学院工学研究科機械理工学専攻
 小森 雅晴 京都大学 大学院工学研究科機械理工学専攻

33

京都の中小企業の魅力発信 ～企業の魅力を見て、感じて、それをカタチにする～

京都市には、入学とともに多くの学生の方が転入されますが、その多くの方が就職とともに市外に転出されます。京都市内に多くの魅力ある中小企業があるにもかかわらず、それらが学生には知られずに人手不足に悩まされ、問題化しています。

そこで、近いけれども遠くに感じている中小企業の情報発信コンテンツを作成し、就職活動における**課題を解決**しましょう！

<プログラムの特徴>

- ① ビジネス目線での課題解決の手法を体験できる！
- ② フィールドワークを通じて企業を肌で感じる！
- ③ 社会人にとって必要なビジネススキルを実践できる！
- ④ 京都の企業人と接点が生まれる！
- ⑤ メンバー自身が最も中小企業の魅力を知ることができる！

●実施者


小森 和幸 京都市産業観光局 産業政策課
山下 和哉 京都市産業観光局 産業政策課
香水 雄介 シンク・アンド・アクト株式会社

藤田 大次郎 シンク・アンド・アクト株式会社
中峯 良介 シンク・アンド・アクト株式会社


34


地面について

>> method 1: walk & write



>> method 2: collage sketch





地面 [jimen/ground]

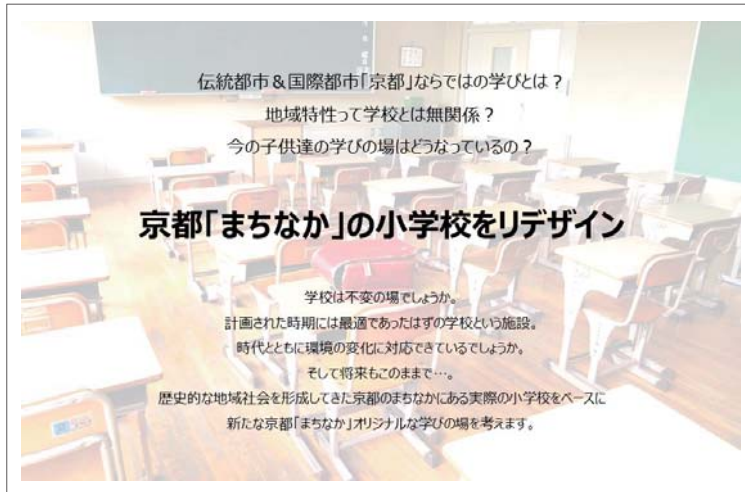
地面を「一枚の絵」に見立て、そのもうひとつの可能性を構想する。
地面について考えることを通じて、都市のデザインを問い直す。
ひたむきに、下向きに。

●実施者

北 雄介 京都大学 学際融合教育研究推進センターデザイン学ユニット 山本 恭裕 京都大学 学際融合教育研究推進センターデザイン学ユニット
木村 健一 公立はこだて未来大学 情報アーキテクチャ学科

Free theme

35 小学校をリデザインする ～京都だからこその学びの場とは？～



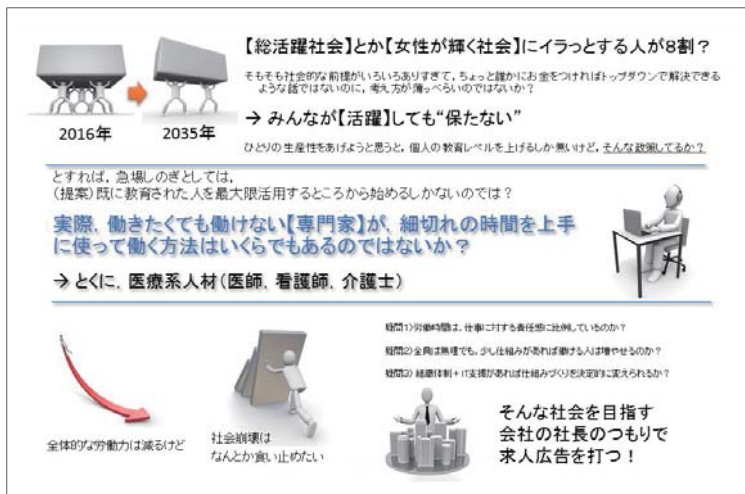
●実施者

小山 誠之 パワーブレイス株式会社 教育公共デザイン室
小出 暢 パワーブレイス株式会社 大阪デザイン室

濱村 道治 パワーブレイス株式会社 プレイデザインセンター
飯倉 健自 パワーブレイス株式会社 教育デザイン室

Free theme

36 休眠医療系人材に対する働き方提案に基づく求人広告のデザイン



●実施者

糸 直人 京都大学 大学院医学研究科 EHR 共同研究講座
奥田 泰弘 びわ湖メディカルネット

増田 善行 よつばライフケアネットワーク
渡 小太郎 ASTEM / 奈良先端科学技術大学院大学名誉教授

37 「阿吽の呼吸」で空気を読む対話キッチンとは

「阿吽の呼吸」を理解できる対話キッチンをデザインします

人工知能（AI）技術の実用化が進み、人間の言葉を理解し要望された情報や動作を届けるといった対話インターフェイスを備えたデバイスが提案されています

では、理想の対話インターフェイスとはどのようなのでしょうか？

本テーマでは、「すべてを言葉で伝えなくても、場の空気を读める（阿吽の呼吸を理解できる）対話が理想である」という仮説をおいて、未来のキッチン空間を題材に理想の対話キッチンを自由な発想でデザインします

Keywords

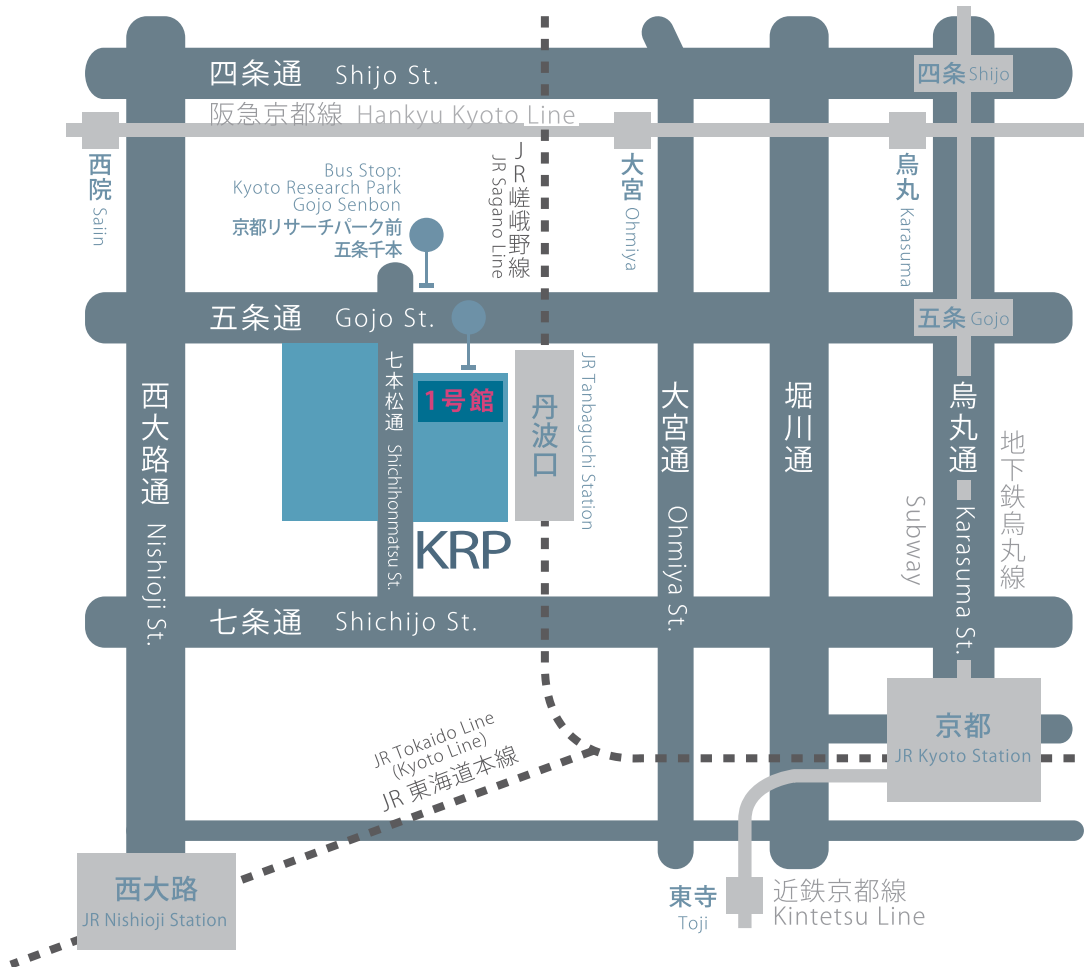
AI, IoT, 対話, HMI, キッチン, 料理, 家事, 認知, 心理, 家族, ブレーン・ストーミング, KJ



●実施者

山上 勝義	パナソニック（株）先端研究本部 インタラクティブAI研究部	延原 章平	京都大学 大学院情報学専攻 知能情報学専攻
阿曾 光洋	パナソニック（株）アプライアンス社 技術本部	河原 大輔	京都大学 大学院情報学専攻 知能情報学専攻
ラフィー ザリナ	パナソニック（株）アプライアンス社 技術本部		

会場アクセス



周辺飲食店マップ



- | | | | |
|--------------------|----------------------|----------------------------|-------------------------------------|
| 1 食事処 杉 | 17 めん・定食 村上食堂 | 33 創作中華料理 蘭桂坊 | 48 すき家 西大路七条店 |
| 2 らーめん 日本一 | 18 手打ちそば工房 ほへと | 34 居酒屋 郁兵衛 | 49 カレーうどん 三六 |
| 3 えんじゅ | 19 寿司 七栄館 | 35 お好み焼 鉄板焼 さかきや | 50 NICK STOCK |
| 4 モスバーガー | 20 お食事処 市松屋 | 36 焼肉 牛々亭 | 51 スターバックスコーヒー
TSUTAYA京都リサーチパーク店 |
| 5 イザカヤさんまる | 21 京・寿司 おおきに | 37 彩韻菓子工房 菓子職人 | 52 スターバックスコーヒー
京都リサーチパーク店 |
| 6 ラーメン 百万石 | 22 おやつ工房 masa | 38 インドレストラン Sagar | 53 かごの屋 五条七条松店 |
| 7 魚河岸 宮武 | 23 食事処 なか栄 | 39 喫茶 BAMBOO | 54 Tavern KOKORO |
| 8 そば・小料理 十文字 | 24 中国料理 志成園 | 40 トッグカフェ Princess Fantasy | 55 レストラン PATIO |
| 9 卯家のおばんざい 丹波口まるへい | 25 ホルモン酒場 あかやしろ | 41 猫カフェ Tango | 56 Hygge |
| 10 發氣揚意の館 一二三 | 26 あいつのラーメンかたくるま | 42 chopsticks | 57 きんせ旅館 |
| 11 寿司・鮮魚 魚問屋 ととや | 27 居酒屋 ICHIZ | 43 京・朱雀すし市場 | 58 拳ラーメン |
| 12 京都ラーメン めん家 | 28 創作料理 花御庵 | 44 回転寿司 スシロー 五条七条松店 | 59 インド料理 RAJU |
| 13 ラーメン 味の名門 | 29 鮓・味処 美味しんぼくらぶ みな川 | 45 ハンバーグ びっくりんキー千本五条店 | 60 ラーメン 魁力屋 |
| 14 うなぎ 舞坂 | 30 お好み焼き 味平 | 46 餃子の王将 西大路五条店 | 61 鳥料理 鳥茂 |
| 15 まえだのドーナツ | 31 チャンコ横綱 | 47 マクドナルド 西大路五条店 | 62 とんかつ 祥 |
| 16 焼肉 しじゃん | 32 洋食 ば*らんで | | |

● 飲食店
 ● 銀行
 〒 郵便局
 ● スーパー、コンビニ
 ⊗ 交番

京都大学デザインスクール について

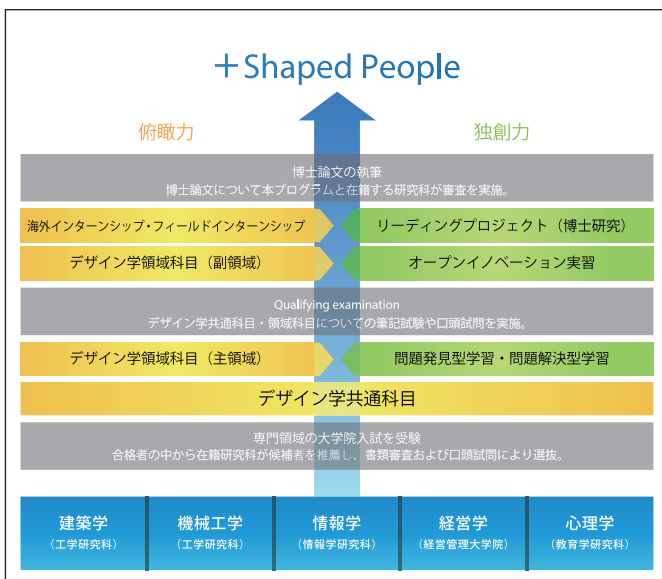


現代社会では諸問題が互いに影響を与え合い、単一の専門領域の力だけでは解決できなくなっています。この複雑化した状況において「デザイン学」は、京都大学が長年にわたって培ってきた諸学を融合しつつ、産学・国際・大学間の連携を図りながら、社会の諸問題に対して全体最適の視点から解決策を追求し社会のシステムを「デザイン」する新たな学問領域です。

「京都大学デザイン学大学院連携プログラム」は、5年一貫で「デザイン学」を学ぶのが国初の博士教育プログラム。自らの専門領域を超えて協働できる突出した専門家「十字型人才 (plus shaped people)」を育成します。「京都大学デザインスクール」は、同プログラムと社会が連携した、活動の総称。サマーデザインスクールはその活動の中でも最大のお祭りです。

情報学、機械工学、建築学、経営学、心理学のいずれかの修士課程に入学後に、プログラムに出願することで、履修することができます。5年間、自らの専門分野で研究を進めながらデザイン学の講義や実習を履修する、「2階建て」のプログラムです。

学部生の皆さん、現在社会人で博士取得を検討している皆さん、是非デザインスクールと一緒に学び、十字型人才を目指しませんか？



<http://www.design.kyoto-u.ac.jp/>

デザインイノベーション コンソーシアムについて

Design Innovation Consortium

デザインイノベーションコンソーシアムは、京都大学デザインスクールと産業界・行政の連携により、領域横断的な問題発見・解決を行うために設立されました。グローバル社会の複合的な問題を解決できる人材の育成を推進し、産官と学の双方に接する中間組織体となることを目指しています。

デザインイノベーションコンソーシアムは、産（企業・NPO）官（行政機関）が抱える実問題を、大学が持つデザイン理論や手法を用いて解決していきます。大学が保有する知のネットワークと産官が持つ実践力が交わる相互学習の場を形成します。

そうした活動を通じて、自ら創造的なプロセスに寄与できるスキルと専門性を備え、異領域間のコラボレーションが行える活力ある人材を育てます。

2016年8月現在、58組織の企業・公的機関等が参画しています。



<http://designinnovation.jp/>

運営情報

■実行委員会

村上 陽平（実行委員長）	京都大学 学際融合教育研究推進センターデザイン学ユニット 特定准教授
平岡 敏洋（副実行委員長）	京都大学大学院 情報学研究科 システム科学専攻 助教
北 雄介（前実行委員長）	京都大学 学際融合教育研究推進センターデザイン学ユニット 特定講師
木村 千恵子	京都リサーチパーク株式会社 執行役員 本部長補佐
Christian Nitschke	京都大学 学際融合教育研究推進センターデザイン学ユニット 特定助教 ※2016.7.31 まで
佐藤 彰洋	京都大学大学院 情報学研究科 数理工学専攻 助教
新熊 亮一	京都大学大学院 情報学研究科 通信情報システム専攻 准教授
鈴木 智子	京都大学 経営管理大学院 特定准教授
瀬尾 和男	三菱電機株式会社 人材開発センター
高橋 雄介	京都大学大学院 教育学研究科 教育科学専攻 特定准教授
田島 敬史	京都大学 国際高等教育院 教授
藤本 健治	京都大学大学院 工学研究科 航空宇宙工学専攻 教授
堀口 由貴男	京都大学 工学研究科 機械理工学専攻 助教
林 冬恵	京都大学大学院 情報学研究科 社会情報学専攻 助教
坂口 智洋（学生委員）	京都大学大学院 情報学研究科 知能情報学専攻 ／京都大学デザイン学大学院連携プログラムL4
久富 望（学生委員）	京都大学大学院 情報学研究科 システム科学専攻 ／京都大学デザイン学大学院連携プログラムL4

■運営委員会

石田 亨	京都大学大学院 情報学研究科 教授
榎木 哲夫	京都大学大学院 工学研究科 教授
守倉 正博	京都大学大学院 情報学研究科 教授
松井 啓之	京都大学 経営管理大学院 教授
楠見 孝	京都大学大学院 教育学研究科 教授
中村 裕一	京都大学 学術情報メディアセンター 教授
塚田 章	京都市芸術大学 美術研究科 教授
政宗 貞男	京都工芸繊維大学 工芸科学研究科 教授
北 雄介	京都大学 学際融合教育研究推進センターデザイン学ユニット 特定講師
村上 陽平	京都大学 学際融合教育研究推進センターデザイン学ユニット 特定准教授

■運営事務局

久保田 庸子	京都大学 学際融合教育研究推進センター デザイン学ユニット
角川 栄里	京都大学 学際融合教育研究推進センター デザイン学ユニット
谷口 文佳	京都大学 学際融合教育研究推進センター デザイン学ユニット

京都大学サマーデザインスクール 2016 公式パンフレット
2016年9月7日発行

発行元：京都大学デザイン学大学院連携プログラム
編集：京都大学サマーデザインスクール 2016 実行委員会



京都大学デザイン学大学院連携プログラム

Email: contact@design.kyoto-u.ac.jp

<http://www.design.kyoto-u.ac.jp/>